

## 課題

- ・ 就学相談の充実及び入学後のフォローアップの充実が求められる
- ・ 教員の専門性や指導力の向上が不可欠である
- ・ 支援学級数増加に伴う支援体制の充実を図る必要がある
- ・ 第4次堺市障害者長期計画、障害者差別解消法の趣旨に沿った支援を実施する必要がある

## 目的

- ・ 障害のある児童生徒への十分な教育環境の構築
- ・ 支援学級の運営支援
- ・ 保護者が安心できる就学相談、教育相談の充実

## 合理的配慮協力員

- ・ 通常の学級に在籍する、肢体不自由等の障害により、合理的配慮が必要な児童生徒に対し、協力員を配置する

## 介助員(小中支援学級・幼稚園)

- ・ 支援学級に在籍する児童生徒の増加や、障害の重度・重複化に対応するため、介助員を配置し、小中支援学級・幼稚園の支援充実を図る

## 行事参加車両借上げ

- ・ 車いす等を使用する児童生徒が、校外学習や宿泊学習等に参加するための、タクシーやリフト付きバスの費用を補助する

## 教育環境の整備

## 小中支援学校宿泊学習支援

- ・ 車いす等を使用する児童生徒、医療的ケアが必要な児童生徒が、宿泊学習に参加できるよう、看護師を派遣する

## 小中支援学級肢体不自由児等宿泊学習支援

- ・ 車いす等の児童生徒が宿泊学習に参加する時に、宿泊学習にボランティアを配置する
- ・ またその時に、学校校内の人的体制を支援するために学校にサポーターを配置する

## 医療的ケア等看護師配置

- ・ 日常的に医療的ケア等が必要な児童生徒等に、看護師を配置する

## 就学支援

- ・ 支援教育アドバイザーを配置し、就学相談、入学後のフォローアップ、教育相談の充実を図るとともに、支援学級担当教員等に対して指導・助言を行う
- ・ 継続的な支援のための「あい・ふぁいる」の活用

## 相談体制の充実

## 教員研修

- ・ 支援学級担任に対する、特別支援教育に関する研修を充実させ、専門性や指導力の向上を図る

## 専門性の向上